



会議所だより

〈発行所〉小千谷商工会議所
小千谷市本町2-1-5
TEL(81)1300 FAX(83)3632
URL <http://www.ojiyacci.org>
E-mail mail@ojiyacci.org

第60回 商工従業員表彰式を挙 永年勤続従業員315名が受賞



▲小宮山会頭による式辞



▲受賞者代表謝辞（理研精機㈱）和田弘行様



受賞された皆様、おめでとうございます。

11月22日（水）、サンプラザ大ホールにて第60回商工従業員表彰式を挙りました。
今年度は、65事業所よりお申し込みがあり、50年勤続表彰者をはじめ315名が受賞されました。
式典では、出席した全ての受賞者に表彰状と記念品が授与され、小千谷市副市長をはじめとするご来賓の方々よりご祝辞を頂きました。また、受賞者を代表して理研精機㈱の和田弘行さんより謝辞が述べられました。
また、今回新たな試みとして、式典後に受賞者の交流会を開催いたしました。様々な年層の方にご参加いただき、企業や年齢の枠を超えた交流が生まれていました。
受賞者名簿を4P～5Pに掲載し、永年勤続表彰を受けられました皆様にお心よりお祝い申し上げます。

会員増強キャンペーン 大きな成果に感謝いたします

会員拡大委員会（小宮山佳秀委員長、仲巳津夫副委員長のほか各部会、青年部、女性会より選出された委員18名）では、8月～10月に「会員増強キャンペーン」を実施し、当商工会議所の会員増強に取り組みました。

年々会員が減少傾向にある厳しい環境の中、部会・団体ごとに積極的な働きかけを行い、期間中、47事業所より新規に加入していただきました。

会員拡大委員ならびにご紹介者の皆様には深く感謝申し上げます。おかげさまで当所の会員数は目標であった1000を突破し、11月末日現在1008事業所となりました。

新規加入会員の皆様には、当商工会議所の事業・サービスを積極的にご利用くださいますようお願い申し上げます。ご利用に際してご不明な点がございましたら、お気軽に商工会議所までお問合せください。

小千谷商工会議所 ☎81-1300

小千谷商工会議所青年部 視察研修を実施

小千谷商工会議所青年部

研修委員会 委員長 小林 宏至

去る11月8日(水)、青年部では視察研修として魚沼地域を訪問しました。

今回の視察では、食に関する企業の見学をコンセプトに置き「テーブルマーク(株)」、「白瀧酒造(株)」の2社を見学させていただきました。

「テーブルマーク(株)」は「加ト吉水産(株)」と「日本たばこ産業(株)」が統合されてできた会社で、魚沼工場では主に冷凍うどん、バックご飯の製造を行っています。食品業界で今一番の課題は異物混入への対策です。徹底的なオートメーション化が図られており、生産ラインに人がいないことに驚きました。また、この工業団地は良質な水が得られるため、「(株)ブルボン」、「マルコメ(株)」等の県内有数企業も工場建設を検討していると伺いました。改めて、水も大切な資源であることを認識させられました。

「白瀧酒造(株)」は「上善如水」という日本酒を製造販売しています。商品開発にも大変力を入れており、毎月必ず一つ、日本酒の新商品を開発販売しています。また、醸造技術をいかし化粧品の開発を手掛けているそうです。ガイドの方からは「新商品の開発は大変だが、やりがいある仕事で、自分たちも達成感があり励みになる。また、社内の意見交換も活発になり、職場も活気が出ています。」と説明をいただきました。

他社の取組を視察することでしか、学び感じることはできないものもあります。青年部では、会員企業の業務発展のため、このような視察研修を引続き積極的に実施していく予定です。また、各企業の後継者様の入会をお待ちしております。



11月常議員会を開催

去る11月28日(火)に常議員会が開催され、新規会員加入承認に関する件について審議が行われ、新規会員8件の加入が承認されました。

報告事項では、①8月より実施した会員拡大運動と新入会員交流会の開催について、②平成30～34年度の経営発達支援計画の概要と申請について、③IT協議会が実施したアンケート調査の結果と今後の対応について報告を行いました。

また、小宮山会頭より「現在の取組み課題(日商)」の説明があり、その中で企業のIT活用による活性化について、出席者より活発な意見交換を行いました。



「全国商工会議所観光振興大会 2017 in 前橋」に参加して

小千谷商工会議所
おちや観光プロジェクト

関 礼子 委員

去る11月9日(木)、群馬県前橋市で開催された全国商工会議所観光振興大会におちや観光プロジェクトのメンバーとして参加してきました。

「歴史」・「文化」を観光資源に高めるまちづくりの分科会では発言する機会があり、公立小学校の創生の話をしました。

戊辰戦争の最中、逃げてきた長岡藩士の子等の為、命と約1億円を添えて、全ての民に等しく教育をと訴えた、山本比呂伎翁の建白の文を披露したところ、「感動した。行ってみたい。」との声が沢山あり、観光資源の一つに育てたいと願っています。



分科会に参加するおちや観光プロジェクトメンバー
(前から2列目・マイクを持って発言する関 礼子委員)

観光サービス部会

台湾(台北・花蓮)視察研修会

去る11月17日(金)～20日(月)、「台湾(台北・花蓮)視察研修会」を観光サービス部会(大竹輝夫部会長)が主管して実施しました。

今回の研修会は、6名の参加者で、台湾経済の状況及び花蓮の大理石工場と台北の日本統治時代の建造物並びに夜市の見学などを目的とするものです。

行程は、17日(金)14時00分新潟空港出発、台北泊。18日(土)花蓮の大理石工場視察及びタロコ渓谷観光、慶修院、松園別館見学、折り返して台北泊。19日(日)台北市内研修で故宮博物院を見学、日本統治時代の建造物である国立台湾博物館、土銀展示館(旧勸業銀行)を外観し、夜は夜市を見学、台北泊。20日(月)8時45分遠東空港出発、小千谷に14時30分到着という3泊4日の有意義な旅でした。

18日花蓮の大理石工場視察では、精密な製造技術に驚嘆しましたが、日本と同じく3K職場は嫌われており若者の雇用が進まないとの話を案内人から伺いました。工場敷地面積は80haもあり東京ドームの2倍もあるそうです。

19日の夜は夜市を見学しましたが、あいにくの雨で屋台、客足とも晴れた日の半分くらい。商工会議所の「うまいもの祭り」を思わせる夜市はかなりの混雑で毎日開催され、食材も多く観光の一つとなっております。

台湾では日本軍の統治時代の建造物も多く存在し、台北では国立台湾博物館、土銀展示館(旧勸業銀行)など、大正時代に建設された建造物は、高度な建築技術と手抜きのない精密な建て方で、地震の多い台湾で今もなお使われていました。また花蓮の松園別館は、特攻隊の最後の晩餐が行われた建物であり、戦争の悲哀を改めて感じてきました。

台湾は政治的に多くの国から国家として認められていないため、特に中国からの脅威をいつも警戒しているとのことでした。また日本と同じく少子高齢化が進んでおり5人に1人が70歳以上であり、あと4年もすれば日本に追いつくことになる現地ガイドが話してくれました。

台湾の80歳以上の方は、日本の教育勅語を覚えさせられた年代であり、日本語が通じる親日国です。国内では経済的格差が広がっているということですが、参加者の中には台湾からの輸入品の工具を使用している事業所もあり、これからますます日本と台湾の経済的結びつきが促進され、両国がお互いに発展できることを願う視察研修会でした。(視察団長 専務理事 仲 巳津夫 記)



経営計画作成セミナー・個別相談会

去る11月21日(火)、小千谷商工会議所3階ホールにて、テクノインスパイアの佐々木教真氏を講師にお迎えして、経営計画作成セミナー・個別相談会を開催いたしました。



セミナーでは、経営計画書はストーリーで作成されるものであり、起こって欲しいストーリーを想定し、その根拠となる背景、状況、現象、理由が必要となる。そしてストーリーを起こすための事業を推進できる確証を得てから、具体的な事業計画へと進んでいくなど、事例をもとに経営計画作成のポイントの説明がありました。

午後からの個別相談会では、各参加事業者の経営課題の解決に向けて、講師より、中長期的な今後の取り組みなどのアドバイスがあり、相談者における貴重な機会となりました。

小千谷IT協議会開催 IT相談会やホームページ 作成講習会を開催します

11月24日(金)に小千谷IT協議会を開催し、先日実施した会員向けIT導入調査の結果(会議所だより11月号に掲載)を受けて、各企業から出た意見要望などに対してどのように対応するかを検討しました。

個別で頂いた意見に対しては、事務局が内容を確認し、当協議会のメンバーが相談者となり、より良い形で指導することとなりました。

また、今回の調査で意見・要望として多かったのが、ホームページの開設に関するもので、今年度中にホームページ開設講習会を実施する予定です。

さらに、IT導入や有効活用等を気楽に相談していただくためのIT相談会を1月より開催すること、また、この他にも必要に応じて情報発信を実施することを決定しました。

詳細は決まり次第掲載していきます。

小規模企業者専用のカードローン

miniカード

中小企業とともに歩む身近なパートナー



新潟県信用保証協会

創業者枠100万円

一般枠300万円

新潟 信用保証

検索



長岡支店/長岡市坂之上町2丁目1番地1
(長岡商工会議所5F) ☎0258(35)5714

「おめでとうござります」

平成29年度

第60回商工従業員表彰受賞者名簿 (敬称略)

日本商工会議所会頭
小千谷商工会議所会頭 表彰

50年勤続

小片鉄工(株) 古賀 俊明 50年

40年勤続

(株)内山自動車 川上 和夫 40年

エヌエスアドバンテック(株) 金子 豊 40年

小片鉄工(株) 渡辺 正明 40年

加賀工業(株)小千谷工場 岩淵 徹義 40年

(株)第一測範製作所 長橋 喜美子 40年

(株)タカハシキカイ 畔上 浩二 40年

古田島 克栄 40年

佐藤 敏明 40年

関野 明夫 40年

新潟銘醸(株) 星野 志津子 40年

日本ベアリング(株) 柳田 宏明 40年

吉澤 浩行 40年

横山 敏昭 40年

大平 亨喜 40年

丸山建設(株) 岡村 正晴 40年

山崎醸造(株) 下村 正晴 40年

ユキワ精工(株) 小川 満夫 40年

理研精機(株) 櫻井 久敏 40年

30年勤続

(株)浅田精機 佐藤 正男 30年

石政石材工業(株) 内藤 多美子 30年

(株)魚沼電子 川崎 智史 30年

エヌエスアドバンテック(株) 星野 真治 30年

須藤 恒彦 30年

伊藤 昭彦 30年

風間 浩徳 30年

佐藤 高修 30年

水落 浩司 30年

山崎 勝樹 30年

渡辺 章樹 30年

横田 義生 30年

エヌ・エス・エス(株) 平澤 武人 30年

小片鉄工(株) 山田 雅人 30年

藤塚 亨夫 30年

オチヤセイキ(株) 宮崎 保夫 30年

(株)片貝製作所 西脇 隆敏 31年

ケイエスエス(株)小千谷工場 堀井 和透 30年

(有)ケイエス商事 大平 英人 30年

(株)佐藤土建 小島 浩行 30年

新星工業(株) 岡島 裕誠 30年

(株)第一測範製作所 浅田 勇人 30年

高の井酒造(株) 杵 測 克哉 30年

(有)廣井自動車整備工場 星野 晴男 35年

(株)丸魚沼水産 山口 靖男 30年

丸山建設(株) 山口 靖男 30年

(株)丸山工務店 細貝 忍 30年

エヌエスアドバンテック(株) 石坂 孝一 30年

ユキワ精工(株) 國松 茂一 30年

ユニオンフーズ(株) 田村 正行 30年

(株)吉岡清吉商店 佐藤 由美子 30年

(株)ヨシケン 渡辺 君江 31年

(株)ヨシザワ 阿部 達栄 30年

(株)ヨシザワ 和田 勝彦 30年

新潟県商工会議所連合会会頭
小千谷商工会議所会頭 表彰

(株)浅田精機 佐藤 智子 20年

(株)位下印刷 井口 知規 20年

石政石材工業(株) 小島 富夫 23年

(株)魚沼電子 広橋 和也 20年

エヌエスアドバンテック(株) 高島 恵里 20年

関山 亜希子 20年

丸山 直子 20年

速水 博敬 20年

伊藤 奈津子 20年

上村 記透 20年

藤村 斎透 20年

高野 和香 20年

田中 和香 20年

福嶋 清隆 20年

石坂 満洋 20年

若月 美幸 20年

佐藤 美どり 20年

藤原 誠 20年

樋口 千栄子 20年

小嶋 由美子 20年

エヌ・エス・エス(株) 河村 希巳江 20年

岡村 正則 20年

(株)オーシーエス 永井 康仁 20年

馬場 康仁 20年

大川印刷(株) 丸山 邦彦 20年

オチヤセイキ(株) 伊藤 敦史 20年

(有)小千谷清掃社 馬場 篤史 20年

加賀工業(株)小千谷工場 石坂 幸一 20年

(株)キムラ 細金 順子 20年

川瀬 友嗣 20年

ケイエスエス(株)小千谷工場 田中 貴広 20年

高根 節夫 20年

小杉 実夫 20年

税理士法人小宮山会計事務所 小杉 真出美 20年

久住 真出美 20年

小森塗装 大窪 勝巳 21年

秀和建設(株) 佐藤 一也 20年

新星工業(株) 山田 智彦 20年

新デンシ(株) 目崎 裕美子 20年

(有)鈴木製作所 阿部 悟 20年

(株)第一測範製作所 猪俣 亘 20年

南雲 亘 20年

(株)たかの 稲留 直治 20年

西谷 直治 20年

長谷川 秀一 20年

高の井酒造(株) 大久保 剛 20年

(株)タカハシキカイ 毛利 朋宏 20年

(有)高橋精密製作所 大原 良之 20年

(株)高橋電気 戸田 宏 20年

新潟銘醸(株) 桃澤 基晴 20年

日本ベアリング(株) 細川 忠清 20年

長谷川 明洋 20年

関中 貴智 20年

羽鳥 智之 20年

大平 茂之 20年

関方 雅之 20年

松井 重和 20年

安達 綾子 20年

登坂 裕治 20年

(有)廣井自動車整備工場 渡邊 裕治 20年

(株)フーゲツ 関橋 利彰 20年

岡橋 利彰 20年

(株)ホテルニュープラザ 大塚 正彦 20年

(株)丸魚沼水産 下村 真弓 20年

ミドリ薬品(株) 土田 真雄 20年

山崎醸造(株) 五十嵐 久美子 20年

ユキワ精工(株) 阿部 貴光 20年

セキュリティ対策

-8-

スマートフォンは、処理推進機構（PAC）が実施した「2016年セキュリティ対策に関する調査」によると、比較して高度な情報処理機能を持つ半面、十分なセキュリティ対策を実施していない。また、情報漏えいなどの企業はスマートフォンやノートパソコンなどに遭遇する恐れがある。独立行政法人情報

一方、セキュリティポリシーを策定していない傾向があった。爆発的に普及が進むスマートフォンをビジネスに活用しつつ安全に利用するために、企業としてスマートフォンに関するセキュリティ対策を強化し、個人情報の窃取などを防ぐ必要がある。スマートフォンは、個人情報の窃取などを防ぐ必要がある。スマートフォンは、個人情報の窃取などを防ぐ必要がある。

増大するスマホの脅威

スマートフォンは、処理推進機構（PAC）が実施した「2016年セキュリティ対策に関する調査」によると、比較して高度な情報処理機能を持つ半面、十分なセキュリティ対策を実施していない。また、情報漏えいなどの企業はスマートフォンやノートパソコンなどに遭遇する恐れがある。独立行政法人情報

攻撃の手法	情報セキュリティ対策の基本
不正アプリ	信頼できるサイトからインストールアプリに許可する権限の確認
誘導（農にはめる）	脅威や手口を知る
盗難・紛失	認証の強化、データの暗号化、バックアップ
盗聴	公衆無線LANの利用はリスクを理解
不正ログイン	パスワードを使い回さない
OS・アプリの脆弱性	OS・アプリの更新
ウイルス感染	セキュリティソフトの導入

スマートフォンは、処理推進機構（PAC）が実施した「2016年セキュリティ対策に関する調査」によると、比較して高度な情報処理機能を持つ半面、十分なセキュリティ対策を実施していない。また、情報漏えいなどの企業はスマートフォンやノートパソコンなどに遭遇する恐れがある。独立行政法人情報

会誌所ニュース11月21日号（日本商工会議所発行）より転載

一人でも雇ったら、労働保険に必ず加入を

～労働保険に入っていない会社に、人が集まるでしょうか～

労働者（パート、アルバイト等を含む）を1人でも雇っている事業主は労働保険（労災保険・雇用保険）に加入しなければなりません。

労働保険は、労災保険・雇用保険の各種給付金のほか、雇用の安定のために事業主に支給される助成金などの各種支援制度も設けられており、労働者はもとより事業主のためにも欠くことのできない制度です。

また、昨今では、労働保険未加入事業場で労災事故が発生した際、療養費や休業に伴う補償を当該事業主に対して損害賠償請求するケースもみられ、事業主にとっては大きな負担になっています。

さらには、人手不足の折、事業主にはコンプライアンスが求められおり、より良い人材を確保する意味でも、労働保険に必ず加入している必要があります。

まだ、労働保険の加入手続きを行っていない事業主におかれましては、管轄の労働基準監督署または公共職業安定所（ハローワーク）で加入手続きをとられるようお願いいたします。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

新潟労働局総務部 労働保険徴収課

（電話 025-288-3502）

又は、お近くの労働基準監督署・公共職業安定所

（ハローワーク）

共済キャンペーンにご協力いただき
ありがとうございました

9、10、11月に実施いたしました当職員とアクサ生命推進員との共済推進活動では、会員の皆様よりご協力を賜り、誠にありがとうございました。

経営に安心をお約束する3つの共済事業

建物の災害

万一の災害に備え

- 火災、落雷、破裂・爆発、風雪災
- 盗難、水漏れ、水害等の総合補償
- 地震見舞金補償
- 災害による休業時の租利益補償



けが・病気

従業員の福利増進に備え

- 病死、事故死、後遺障害、入院、通院、生前給付、ガン診断給付、祝金給付
- 就労不能時の所得補償
- 労災事故の法定外補償
- 医療保障+ガン保障



車の事故

もしもの事故に備え

- 対人、対物賠償、搭乗者、車両総合補償、人身傷害補償
- 人身事故の経済的負担をサボートする自動車事故費用共済
- 自賠責共済



お問い合わせ先

お申込みは 小千谷商工会議所へ

〒951-8133 新潟市中央区川岸町1丁目47番地1（県中小企業会館内）

TEL. (025) 267-1221代 FAX. (025) 233-7255 http://kenkyosai.jp



安心づくりのおてつだい
にいがた県共済

新潟県火災共済協同組合
関東自動車共済（協）新潟県支部



合格おめでとう

第147回簿記検定試験

3級
 山 星 佐 袋 平 内
 田 藤 藤 野 沢 田
 美 隼 澄 加 亜
 月 斗 子 奈 悠
 阿 佐 佐
 部 藤 藤
 恵 千
 里 好 春
 子 美 月

澤 小 平 袋 村 牛 大 渡 猪 品 新 清 高 星 川
 中 林 沢 野 田 木 矢 刃 又 田 保 水 橋 野 上
 駿 綾 亜 加 香 真 有 美 裕 佑 貴 万 瑛 留 美 上
 太 華 矢 奈 奈 子 香 津 美 斗 大 江 子 美 子 人

会 員 情 報

11月末会員数 1008

■新規会員

麺や つるり

真島 行広 旭 町 飲食業

salon de Soleil

山口 宏美 東 栄 美容業

スナック&バー ピュア

和田 慶太 城 内 飲食業

大淵内装

大淵 敏男 千谷川 内装業

(株)高山

高山 昭和 平 沢 仏壇・墓石小売業

(有)小千谷宝くじセンター

村田 君代 平 沢 宝くじ販売

(公財)産業雇用安定センター 新潟事務所

真貝 芳郎 新潟市 無料職業紹介事業

■代表者変更

(有)杉友建設 (10月5日付)

(新)椿 祐司 (旧)宮 栄一

事務局日誌 (11月)

- 1日 交通部会・諸業部会合同視察研修
北陸信越ブロック中小企業相談所長会議並びに中小企業支援先進事例普及研修会
↓2日
小千谷淡交会秋の研修会及び総会
中小企業支援担当者等研修基礎研修↓12/1
11月正副会頭会議
青年部視察研修
小千谷市社会保険研究会秋季事務研修会
小千谷市健康づくり推進協議会
9日 全国商工会議所観光振興大会 観光プロジェクト視察研修
女性会役員会
10日 11月運営会議
新潟県産業教育振興会魚沼地区学校・地域連絡会議
小千谷市国民健康保険運営協議会
15日 納税表彰式
経営相談会
16日 新潟県エネルギー懇談会連絡協議会エネルギー講演会
観光サービス部会 海外視察研修↓20日
おぢや食おこし隊全体会議
17日 日商簿記検定
女性会臨時役員会
2019日 青年部役員会
21日 経営計画作成セミナー・個別相談会
22日 産興会
24日 小千谷市地域自立支援協議会
28日 商工従業員永年勤続表彰式
小千谷IT協議会
北陸信越ブロック観光連絡担当研修会
小千谷市租税教育推進協議会
29日 11月常議員会
第2回会員拡大委員会
風船一揆第1回役員会・第1回実行委員会

CCI-LOBO

商工会議所早期景気観測

業況DIは、改善。先行きは持ち直しへの期待感みられるも、ほぼ横ばい

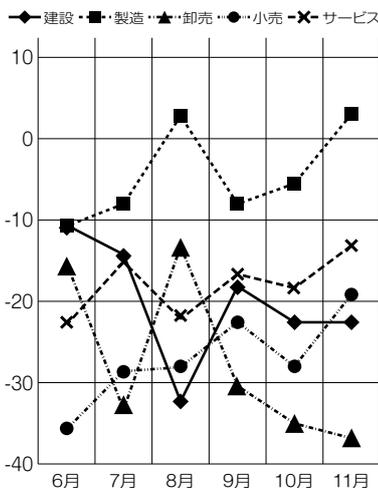
11月の全産業合計の業況DIは、▲14・9と、前月から+1・1ポイントの改善。電子部品、自動車、産業用機械関連を中心に製造業が全体を牽引したほか、インバウンドを含む観光需要の拡大や、消費の持ち直しを指摘する声が増えた。他方、人手不足の影響拡大や、仕入価格、運送費の上昇、消費者の節約志向が引き続き中小企業のマインドに影響を及ぼしており、業況改善に向けた動きは力強さを欠いている。

先行きについては、先行き見通しDIが▲15・4（今月比▲0・5ポイント）とほぼ横ばいを見込む。輸出や設備投資の堅調な推移、個人消費の持ち直し、インバウンドを含めた観光需要拡大、経済対策・補正予算などへの期待感がうかがえる。他方、深刻な人手不足の影響拡大や、原材料費・運送費の上昇などを懸念する声もあり、中小企業の業況感にはほぼ横ばいで推移する見通し。

ブロック別では、全産業の業況DIは、前月と比べ改善。産業別にみると、建設業で横ばい、卸売業で悪化、その他の3業種で改善した。

業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べ改善の見込み。産業別にみると、製造業、卸売業、小売業で改善、その他の2業種で悪化の見込み。

産業別業況DI(前年同月比)の推移 北陸信越ブロック



DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりや意味する。

小規模企業共済からのお知らせ

平成29年分の所得控除を受けようとお考えの方へ!!

今年中に小規模企業共済の加入・増額をされる場合、掛金を口座振替でお支払いされますと、口座振替の開始が翌年1月以降となるため、**当年の所得控除の対象にはなりませんのでご注意ください。**

平成29年分の所得控除を希望される方は、加入・増額とも掛金は必ず「現金」でお申込みください。

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

お申し込みは
小千谷商工会議所 TEL:81-1300

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください



小規模企業共済 www.smrj.go.jp/skyosai

平成29年度経営相談会 毎月実施中!

今月開催日：12月21日(木)
 次回開催日：1月18日(木)
 開催時間：午後1時～午後5時
 開催場所：小千谷商工会議所研修室
 講師：中小企業診断士 今井進太郎 氏
 ※相談時間の事前予約が必要となりますので、小千谷商工会議所 ☎81-1300までご連絡ください。

毎月第2火曜日は 公庫月例金融相談会

次回開催予定日：1月9日(火)
 会場：小千谷商工会議所 2階 相談室
 ※相談には事前予約が必要となりますので、お時間をご予約ください。小千谷商工会議所 ☎81-1300

年末年始の会議所閉館日

平成29年 平成30年
12月29日(金)～1月3日(水)
 当所は12月28日(木)をもちまして年内業務を終了させていただきます。通常業務の開始は1月4日(木)からとなります。

新春賀詞交歓会

【日時】平成30年1月4日(木)
 午前10時30分 開会
 【会場】サンプラザ
 3F大ホール
 【参加費】1,000円



参加を希望される方は、12月20日(水)までに商工会議所へお申し込みください。
 (☎81-1300)

第42回

おぢや風船一揆

2月24日(土)・25日(日)

イベント会場：平沢会場
 競技会場：西中会場

※積雪状況により会場が変更になる場合がございます。